



生活優先のすべての人にやさしいまちを創ります。

お母さんが安心して子どもを産み、
社会全体で子育てを支援するまちをつくります。

- 男女共同参画条例を制定します。
- 子育て支援条例を制定します。
- 子育て支援センターを整備し、支援ネットワークの形成を促進します。
- 子育ての先輩から学ぶ機会を設けます。

公共施設の再活用計画によりユニバーサルデザイン^{※5}を徹底し、
施設を使いやすくします。

- 公共施設は、人にやさしいユニバーサルデザインや施設の段差解消などのバリアフリー^{※6}を徹底します。
- 公共施設の使い勝手を良くするため、管理運営体制を充実します。
- 民間施設も含め、人にやさしい施設づくりに取り組みます。

※5 ユニバーサルデザイン／障害をもつ方も健常者も誰もが使いやすく設計されていること

※6 バリアフリー／建物などの段差や仕切りをなくすこと

狭い道路を解消し、上下水道など暮らしの基盤を整備します。

- 消防車や救急車が入ることのできない狭い道を計画的に解消し、安心、安全な暮らしを守ります。
- 地理的条件等に応じた方法で上下水道等の整備を進め、全域完備を目指します。
- 河川などの水辺空間を、身近な公園として整備します。

誰もが安心して暮らせる住環境づくりに取り組みます。

- 高齢者や障害をもつ方々にやさしく、若い人が使いやすい住宅づくりを進めます。
- 活力と潤いのある住宅地の開発を計画的に進めます。
- 相互扶助の精神による地域の支え合いを大切に継承します。
- 災害時に備える地域の連携を図るためのプランを策定します。

身近な保健・医療サービスをさらに充実させます。

- 町立病院の小児科存続など医療の維持・充実を図り、子どもから大人まで県内で一番元気なまちを目指します。
- 医療、保健の総合ネットワークによる特色ある地域保健・医療体制を確立します。
- きめ細かい健康づくり事業を展開し、心身両面の健康づくりに取り組みます。

町民が満足できるよう住民サービスを充実します。

- 町民のための住民サービス体制を、職員が一丸となって確立します。
- 電子自治体を進めて窓口サービスを充実し、休日、時間外などでも利用しやすくします。
- 職員の研修機会を充実し、専門的な能力を高めます。

楽しむまち

人が楽しめるまち

〈将来のすがた〉

JR身延線の駅には、静岡方面や首都圏などから訪れたたくさんの人々が降り立ち、そこからバスで温泉施設などを起点として、野菜や果物づくりなどの農業や篆刻、紙漉などの地場産業の体験、花火大会などの行事への参加、芦川溪谷や四尾連湖などの散策や螢、桜などの自然環境、歌舞伎文化公園や大門碑林公園での文化とのふれあいなど年間を通じて催事を楽しんでいます。

この地域を訪れる人々は、こうした新しいまちの魅力ある資源と触れ合う交流で、心身ともにさわやかになっています。

地域に住む人々は、訪れる人との交流を通して、地域の良さを再認識し、主体的に楽しむ仕組みづくりに知恵を出しあっていくことでしょう。

また、住民は町内や近郊の都市で生き活きと働き、余暇には家族みんなで楽しいひとときを過ごしています。

一方、公共施設の再利用計画やネットワーク化により、行政サービスが便利に受けられるようになるとともに、身延線の駅を更に使いやすくするための再配置計画などが進められ、既存施設や駅前が、住民や訪れる人々にとって更に利用しやすくなるでしょう。





恵まれた自然・歴史・文化を活かし、
「もてなしの心」にあふれ、
すべての人がいきいきと楽しめるまちを創ります。

JR身延線、中部横断自動車道などで地域内外を結び、イベントなどのネットワークにより、訪れる人が一年中楽しめる環境をつくります。

- 毎月の行事や四季を感じる事業を、温泉施設などの公共施設と連携して通年で展開し、訪れる人が楽しめるまちづくりを進めます。

山梨県の交流の起点となる地域として、
住民が楽しむ仕組みづくりを進めます。

- 地域を味わい、楽しむ仕掛けを、商工会をはじめみんなで知恵を出し合って創り、地域外へ発信します。
- 地域自慢の施設を連携し、輝く太陽や美しい夜空の下でみんなが楽しめる場にします。

誰もが豊かで充実した生活が送れるよう
活気に満ちた産業振興に取り組みます。

- 野菜や果樹をはじめとする優良農地の保全と有効利用を進めます。
- 立地可能な地域への環境にやさしい産業の集積を促進します。
- 地場産業の振興や伝統を伝承するための取り組みを進めます。
- 商店街の集客を高める環境づくりに取り組みます。
- 甲府都市圏と結ぶ道路の整備を図ります。

バスや福祉タクシーなど公共交通サービスを充実し、
鉄道との接続などによる利便性の向上を図ります。

- 公共施設を気軽に利用でき、町内を循環できるコミュニティバスなどの公共交通体系を確立します。
- 甲斐岩間駅前での総合的な整備をはじめ、JR身延線駅前を使いやすくするための整備を進めます。

新鮮で安全な食と農を体験できる環境づくりを進めます。

- 遊休農地を活用して、訪れる人が農業を体験し、味わう体制をつくります。
- 町内の施設で地元産物を味わうことができる地産地消運動を推進します。

地域自治の充実により、安心して暮らせる環境づくりを進めます。

- 住民活動や地域自主組織の設立、活動等をともに支える自治体制を確立します。

新町の交流の ネットワーク

学ぶまち、暮らしやすいまち、楽しむまち



市川大門町役場



市川大門町民会館



県立市川高校



市川大門町立病院
福祉保健総合ステーション



大門碑林公園



山保農村広場



印華会館



六郷の里・つむぎの湯

